

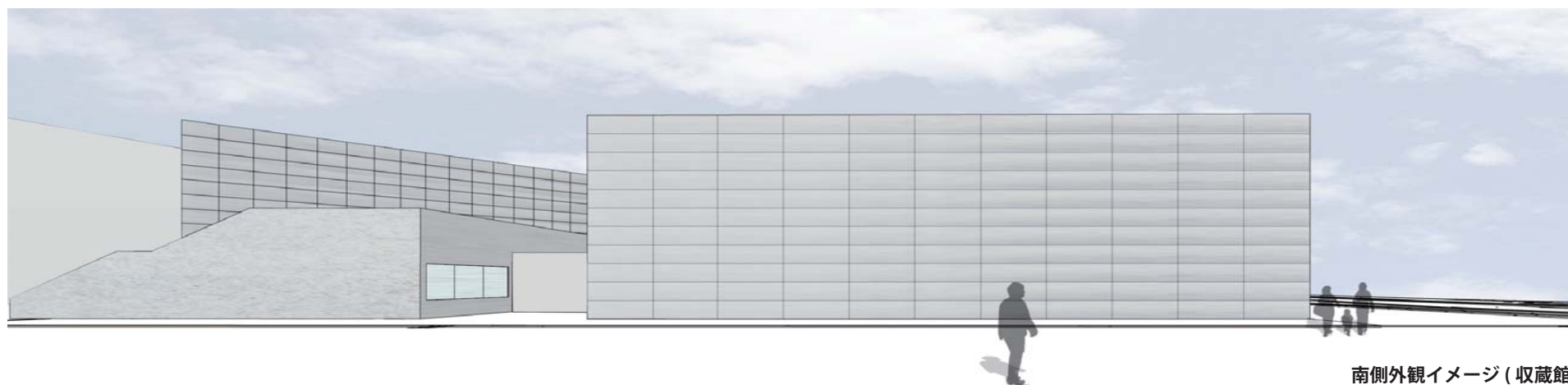
1. コンセプト・計画概要



中庭からのイメージ



北側外観イメージ



南側外観イメージ (収蔵館)

コンセプト

□ 収蔵物を守り、効率的な執務環境を叶える収蔵館の増築計画

- ・収蔵館においては、まず収蔵物を適切に保存できる環境の整備を大切にしたい計画とする。
- また、スタッフの整理作業の効率性に配慮した建物計画とすることを念頭においた計画とする。
- ・収蔵館の増築に伴い中庭をはじめとする、来館者にとって憩いのスペースとなる外構整備を行う。

□ 既存建物を活かした展示館の改修計画

- ・特徴的な既存建築物の形状や動線計画を出来る限り活用し、極力改修が少ない計画となるように配慮する。
- ・展示館として展示室は、企画展示や特別展示といった展示計画に応じた適切な展示環境の整備を行う。

計画概要

四国中央市歴史考古博物館（仮称）設計業務

□ 敷地概要

場所	四国中央市川之江町 2217 番地 83
敷地面積	5102.44㎡
用途地域	第1種中高層住居専用地域
建蔽率	60%
容積率	200%
防火地域	無し(22条区域指定無し)
隣地斜線	20m から勾配 1.25
道路斜線	勾配 1.25 適用距離 20m
日影	4 時間 -2.5 時間 測定面 4m
前面道路	幅員約 5.5m (1 項 1 号道路)
既存建物竣工時	平成 10 年 12 月
既存用途	展示場
増築改修後用途	博物館 (平成 21 年国土交通省告示第 15 号 別添二 第十二号 第 2 類)

□ 計画施設概要

既存建築面積	1083㎡ (展示館)
既存床面積	1408㎡ (展示館)
増築改修後建築面積	1083㎡ (展示館)+430㎡ (収蔵館)+30㎡ (器具庫・既製品) + 自転車・バイク置場・外構底等
増築改修後床面積	1404㎡ (展示館)+649㎡ (収蔵館)+30㎡ (器具庫・既製品) + 自転車・バイク置場・外構底等
規模・構造	2 階・RC 造 (展示館・収蔵館)
高さ	11650mm (展示館・収蔵館)
基礎構造	独立基礎 (一部地盤改良)
増築	展示館と収蔵館を一棟

計画地の概要

- ・計画敷地は瀬戸内海より約 1.5km 離れた場所に位置している。
- ・計画敷地の南東には宇摩向山古墳がある。
- ・計画敷地の近隣施設に、四国中央市川之江図書館や四国中央病院がある。



敷地案内図 (航空写真) 1/25000

航空写真: google マップ より
N
0m 200m 400m